

令和5年度 市川三郷町立市川東小学校 学校だより

やまほ

令和6年 1月11日

1月号

発行責任者 石川明子

学校教育目標

「ふるさとを愛し 心身ともにたくましいこどもの育成」



学校HP



明けましておめでとうございます

本年もよろしく願いたします

年明けに能登半島地震が発生し、被災地の方々や子どもたちの厳しい生活に思いをはせ、各ご家庭でも災害について話題にしたのではないのでしょうか。改めて、被災地の皆様にお悔やみとお見舞いを申しあげるとともに、災害に対する想定と訓練等の重要性を再認識する年明けとなりました。

さて、去年は、地域の皆様との交流を少しずつ前進させることができた年でもありました。そこに至るまでに多方面でのご理解ご協力を賜り、本当にありがとうございました。今年も児童の安全に配慮しながら、地域の皆様との交流を進めていければと考えています。本年もよろしく願いたします。

3学期がスタートしました 1月11日(木)

50日間の3学期が始まりました。8名の子どもたちの元気な声が響き渡り、久しぶりに校舎に賑わいが戻ってきました。

3学期も次の学年へ向けて充実した日々になるよう、教職員一同力を合わせて頑張っています。どうぞよろしく願いたします。



しっかりした歌声・はっきりとした返事

2学期終業式・3学期始業式の様子から

感染症の影響もあり小さな声になりがちでしたが、「母校の校歌をしっかり歌えるようにしよう」「名前を呼ばれたり問いかけられたりしたらはっきり返事しよう」と取り組んできました。この頃では、全校で歌う校歌は教室に響き渡り、名前を呼ばれる時にはっきりと返事をする子どもたちに、やる気と成長を感じることができます。

町図書館との交流を通して

本校は、読み聞かせやおすすめの本の紹介などを日常的に行っていることもあり、本を読むことが生活に根付いている子どもたちです。昨年末には、町の図書館にもご協力いただき、職員の方が薦める本をご紹介いただく取組を行いました。こどもたちがその中から1冊選んで感想を渡すなどし、いつもと違った形で本に触れると同時に、町の方ともつながりを持てる機会となりました。今後もこのような取組を継続し、豊かな心情の育成を図っていきたいと考えています。



子どもたちの書いた感想は、町立図書館に飾っていただけるとのことなので、お立ち寄りの際にはご覧いただきたいと思えます。

いきいきサロンのお年寄りと交流会 (クリスマス会)

12月14日(木)

昨年度末、いきいきサロンの集まりに参加し、交流を行ってきました。

まずは自己紹介ゲーム。名前を伝え合ったりカードに書かれたお題をもとに話をしたりしました。その後は、一緒に「校歌」「ふるさと」を歌いました。お子さんが小さかった時のことや小学校時代のことなど様々なことがよみがえってきたようで、懐かしさのあまり涙ぐむ方もいらっしゃいました。運動会に来られなかった方もいたので、「ソーラン節」も披露しました。運動会では卒業生が着ている法被を着たのですが、「いつも運動会で着る法被と違うね」と、早速着ている法被の違いに気づき、お子さんが小学生の時には「家でよく踊っていた」と懐かしそうに話してくれました。最後は雑談タイム。あっという間に時間が過ぎてしまいましたが、楽しい時間を過ごすことができました。

交流会を開くに当たり、子どもたちから、手紙・チューリップの球根のプレゼントを一人一人にお渡ししました。お返しにお菓子のクリスマスプレゼントをいただいたので、子どもたちは大喜びでした。温かく迎えていただきありがとうございました。

